

磯子3丁目地区 地域緑化計画書

計画名：「みんなでつくろう季節薫るまち」

推進団体名：ブリリア磯子みどりのボランティアーズ



地区の範囲

対象範囲

- ・磯子区磯子三丁目及び磯子台のブリリアシティ横浜磯子敷地内
- ・紅取第2公園

対象範囲の概要

磯子プリンスホテル跡地にある2014年施工された13棟1,230戸、敷地面積約3万坪の本マンションは、約3,000人の居住者のうち、約60%が30～40代、約10%が子ども世代で構成されています。また、多くの近隣（汐見台）の市民が、通勤通学、買い物など磯子駅方面へ向かうために、敷地内の私道・グランドエレベーターを使用するほか、敷地内の公共施設や多目的スペースを活用したイベントに参加しています。



計画期間	令和2年度 ～ 令和4年度
計画の目標	<p>《提案計画の目標》</p> <p>「花と緑の風に和むブリリアの丘」</p> <p>(磯子と子供たちの未来につなげる、笑顔あふれる花と緑のまちづくり)</p>
	<p><具体的な目標></p> <p>1. 花と緑にあふれる磯子の情景を未来に維持し続ける</p> <p>通勤通学及び公共施設を利用する、地域皆さんの背骨となる動線の花と緑を整備し続ける。</p> <p>2. ブリリア磯子に集う多くの皆さんに季節の風を届ける</p> <p>自主活動を通し、景観に対する改善維持の向上と活動への意識向上を図る。</p> <p>3. 継続的な運営組織とコミュニティづくり</p> <p>講習会やイベントを開催し、新規・次世代メンバーの確保やスキル向上、近隣を含めたコミュニティの醸成を図り、継続的な運営組織作りを行う。</p>
課題及び背景	<p>1. 地域住民の利用は多いが、景観と使い勝手が悪い</p> <p>小学生約 200 名が通う汐見台からの入り口が、裏道化されている。夏祭りやイベントには多くの皆さんが集まるが、日常的なコミュニティ活性に繋がっていない。</p> <p>2. 無機質で大きな擁壁が環境に合っていない</p> <p>景観を損なうだけでなく、夏場の反射熱で通行者に不快感を与えている。近年の猛暑に対する対処が必要。</p> <p>3. メイン動線沿いに実感できる緑や花が少ない</p> <p>散策、通勤通学、買い物に利用する動線沿いに、整備されていない箇所が多くみられる。</p> <p>4. 紅取第2公園には目を楽しませる植栽がない</p> <p>多くの子供親子が集い、集団登校の集合場所になっているが、直射日光を避けられるものがなく、憩いの場になっていない。また遊び道具も少ない。</p>
課題解決及び効果	<p>1. 地域住民の目を楽しませ、快適な場の沿道整備</p> <p>“地域交流エントランス”の構えを整え、動線上に「香り」「彩」「季節」が感じられる樹木・ハーブ系などによる花壇の整備と坂道休憩処を配し、雨水タンクの設置とレインガーデンという手法で、緑やまちづくりに関心を持つきっかけにする。</p> <p>2. 擁壁の壁面緑化で、景観との調和と輻射熱を防ぐ</p> <p>緑豊かな景観を目指すとともに反射熱を防止し、快適な歩道環境づくりを図る。(現在アイビーの生育試験中。酷暑対策用として灌水を併用したミスト装置を検討)</p> <p>3. 地域住民の目を楽しませ、親しみやすい花木を増やす</p> <p>メイン通路に沿ってプランターを設置し、宿根草を取り入れた配植で管理運営のバランスを取り美観の向上を図る。</p> <p>4. 幅広い世代の交流拠点として、紅取第2公園を再整備</p> <p>公園の斜面にラベンダー畑、坂道からの入口にモニュメント木と低木を植え、植栽景観を通して、そこに集う子供も親も憩え、快適に楽しめるようにする。</p>

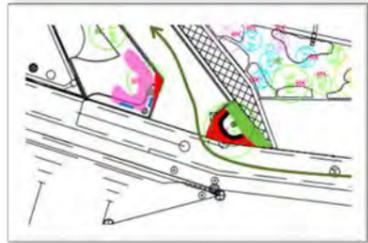
<p>組織づくり</p>	<p>ブリリアシティ横浜磯子団地管理組合の下部組織である植栽委員会を核として、ブリリア磯子みどりのボランティアーズを組織化する。組織には管理組合の理事、自治会員、近隣の皆さん、子供までも参加できる仕組みとする。</p> <p>これまで開催してきた子供参加のイベント（自治会との共催）の継続、幅広い層に向けた植栽講習会での広報活動を行い、新規メンバー・次世代メンバーを広げていく。（サポーターズキッズを募集）また広報誌の発行で植栽状況に関心を持ってもらう。</p>
<p>計画期間中の緑化整備及び活動の概要について</p>	<p><民有地緑化></p> <ul style="list-style-type: none"> ・花畑、花壇を設置（花植え、水やり、ハーブ摘み取りなどを通じて、草花を愛しむ心を育てるとともに、景観の整備行う） ・グリーンインフラの視点で、レインガーデン、雨水タンク、ポンプを設置し、雨水の一時貯留と散水水源として利用し、地域緑化活動の基点とする。 ・擁壁を緑化し、その灌水を兼ねたミストを設置し、緑の快適な空間を実現する。 <p><地域緑化活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・植栽に触れる参加型イベントの継続（年4回程度） ・本活動や植栽状況の周知のために広報誌を発行する。（年2回程度） ・管理技術向上のためにガーデナーや専門家による講習会を開催。（年1回程度） ・設立された紅取第2公園の公園愛護会を、近隣住民及び磯子土木事務所と協働し活動しやすい状態にする。 ・地域の居住者参加型で工事を実施する。（レンガ積みや植え付け等）
<p>計画期間終了後の活動について</p>	<p>ブリリアシティ横浜磯子団地管理組合の下部組織である植栽委員会を基幹として、ブリリア磯子みどりのボランティアーズを継続し、中心となって計画範囲の植栽の育成管理を徹底していく。また近隣住民の皆さんとの交流を目的に、植栽をはじめとするイベントに多くの方に参加して頂き、関心を深めてもらい継続性のある活動にする。</p>
<p>資金計画</p>	<p>自己負担の資金については、ブリリアシティ横浜磯子団地管理組合の植栽予算の中から捻出し、計画期間終了後は植栽予算への組み込みと、居住者及び各事業者からプランターなどの支援金等を募る。</p>

計画年次	計 画 内 容
<p>1年度目 (令和2年 度)</p>	<p>【民有地緑化】</p> <p>① 汐見台交流エントランス：花畑設置、裸地の緑化、案内板の設置</p> <p>② 桜並木の坂道：レイアウト設計・土壌改良と整地</p> <p>③ A棟横の擁壁：擁壁ネットの設計、アイビーの植付け、ツタネット・灌水装置設</p> <p>④ 汐見台 市道（森15号）：アジサイの植え付け</p> <p>⑥ 紅取第2公園：ラベンダー畑の設置と公園ゲートの裸地部緑化（門構え）</p> <p>⑧ プランター・鉢の設置：6基・1基（メインエントランス）</p> <p>【地域緑化活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汐見台エントランスにおける自主管理開始（水遣り、花植え、花柄摘み等） ・維持管理用資材購入（花苗・植栽他） ・紅取第2公園愛護会設立（2020年1月完了） ・紅取第2公園の活用に関するアンケート実施（4月） ・共用施設にてガーデン講習会開催 ・広報誌の発行 ・広報用ビブス購入（子供用も）
<p>2年度目 (令和3年 度)</p>	<p>【民有地緑化】</p> <p>② 桜並木の坂道：花壇の設置（レンガ積み）、レインガーデン設置、タンク・ポンプ設置、中低木の植え付け、レインガーデン設計</p> <p>⑥ 紅取第2公園：植樹（シンボルツリー）</p> <p>⑦ プリンス坂擁壁：アイビーの植え付け、ツタネット・灌水装置設置</p> <p>⑧ プランター増設：6基</p> <p>【地域緑化活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加型工事実施（レンガ積みワークショップ、花植付け、花植替え） ・維持管理用資材購入（花苗・植栽他） ・雨水を活用した自主管理（埋設タンクとポンプによる水遣り） ・レインガーデンを活用したポンプ体験イベント ・ラベンダーの摘み取り・活用ワークショップ ・共用施設にてガーデン講習会開催 ・広報誌の発行
<p>3年度目 (令和4年 度)</p>	<p>【民有地緑化】</p> <p>⑤ F棟からセントラルガーデン：彩り、香りある草花の植え付け、裸地の緑化</p> <p>⑥ ラベンダー畑の拡張</p> <p>【地域緑化活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・維持管理用資材購入（花苗・植栽他） ・ラベンダーの摘み取り・活用ワークショップ ・共用施設にてガーデン講習会開催 ・広報誌の発行
<p>創意工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交流エントランスへの構えを整える。また市道沿いを整備したい。 ・紅取第2公園をもっと楽しくする（花畑づくりとイベント開催の場に）近隣住民並びに磯子区土木事務所と協働する。 ・グリーンインフラ構想（レインガーデン）により植栽を整備する。

①夕見台交流エントランス

テーマ
**構えを整えて、コミュニケーションが
 うまれるエントランスに変えます！**

□既存クスノキの保護 □花壇の設置 □裸地部の緑化
 □案内表示の設置



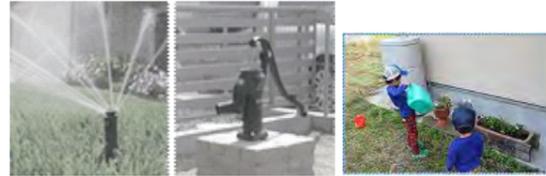
②桜並木の坂道

「グリーンインフラの視点で、レインガーデン、貯水タンク、ポンプを設置し、地域緑化活動の基点とします！」
 テーマ レインガーデン構想で、実感できる良質な緑・花を生み出します！

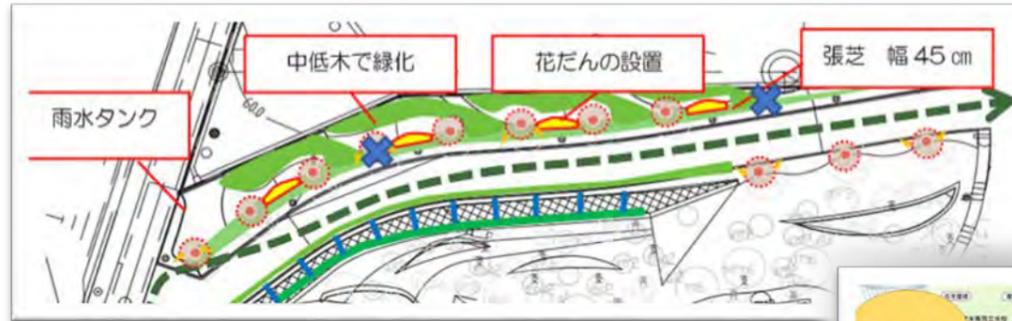
□花壇の設置 □低木地被類で緑化 □お花の植替えと手入れ（水やり） □レンガ積みイベント □雨水利活用のイベント



取り組み①
 ・周辺（道路・公園）の雨水を大型タンクに取り入れてポンプで配水



取り組み②
 ・溜まった雨水を散水、災害時に有効活用する



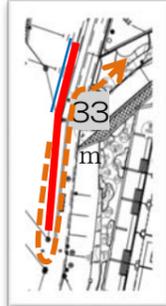
プリリア横浜磯子全体図と②桜並木の坂道俯瞰



④夕見台 市道（森 15号）

テーマ：
鬱蒼とした沿道の安全・防犯向上！

□坂道の沿道⇒アジサイ
 □雑草対策もする



⑤F棟からセントラル

テーマ：
**実感できる緑・花の
 コミュニケーション交差点に！**

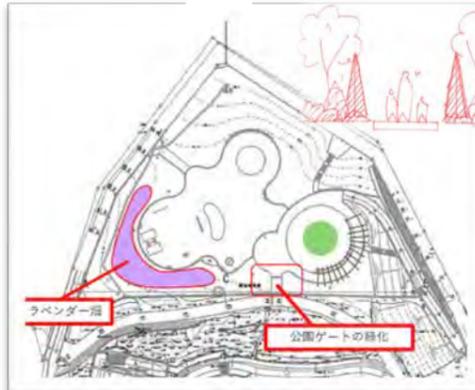
□彩り・香り・季節が実感
 ができる花畑
 □道角の裸地の緑化
 と管理の徹底



⑥紅取第2公園

テーマ：
**子育て世代の交流拠点で、
 快適に楽しめる施設に♪**

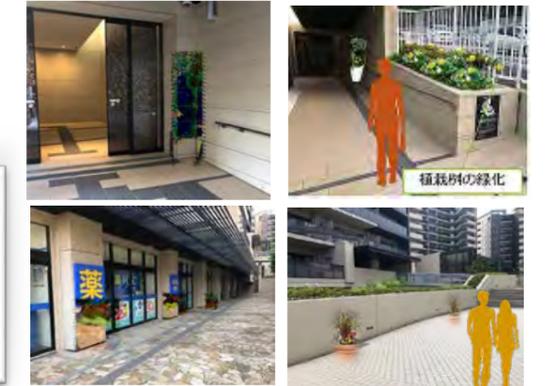
□ゲートの緑化 □ラベンダー畑
 □地域住民の要望アンケート
 □磯子土木事務所との連携
 □公園愛護会の定期活動



⑧プランター：エントランス・保育園〜クリニック スーパー〜Gエレベーターへ

メインテーマ：
**情景の向上
 実感できる良質な緑・花の再生**

□鉢の設置 □低木地被類植え
 □お花の植替え □お花の管理

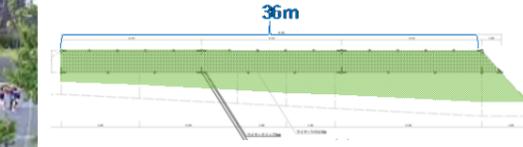
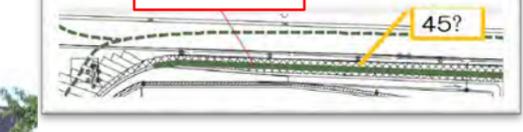
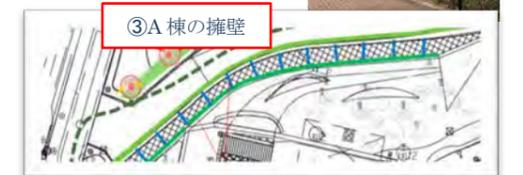


プランター・大鉢

③A棟横の擁壁 ⑦K棟横の擁壁（プリンス坂上）

メインテーマ：
快適性向上で美しい坂のまち、磯子へ

□擁壁の緑化（アイビー）
 □擁壁の灌水



概算事業費（単位：千円）（注1,5）

助成項目	細目	1年度目（令和2年度）	2年度目（令和3年度）	3年度目（令和4年度）	項目ごとの合計	※【参考】 助成率・助成金額の上限	
1 民有地緑化	①設計等経費	250	300	0	550	100%以内	
		(主な内容) ・汐見台交流エントランス ⇒施工平面図、断面図、植栽配置図など ・A棟横擁壁⇒立面図、割付図など ・桜並木の坂道（レインガーデン） ⇒施工平面図、断面図、植栽配置図など	(主な内容) ・プリンス坂上擁壁 ⇒立面図、割付図面など	(主な内容) ・特になし			
	②緑化整備等経費 (注2)	4,000	7,000	1,700	12,700	90%以内	
	(主な内容) ・汐見台交流エントランス・花壇の設置 ・桜並木の坂道 ・A棟横擁壁緑化 ・紅取第2公園（ラベンダー畑、入口構え） ・プランター・大鉢への植付け設置	(主な内容) ・桜並木の坂道（レインガーデン設置） ・プランター増設 ・プリンス坂上擁壁緑化 ・紅取第2公園にシンボルツリー	(主な内容) ・F棟からセントラルの花畑設置 ・紅取第2公園（ラベンダー畑拡張）				
	合計額 (注9)	概算事業費 4,250 (助成見込額) (3,850)	概算事業費 7,300 (助成見込額) (6,600)	概算事業費 1,700 (助成見込額) (1,530)	13,250 11,980		
2 景観木保全	①調査費	0	0	0	0	100%以内	
	②診断書作成費	0	0	0	0	100%以内 (上限20千円/本)	
	③治療費	0	0	0	0	③と④は各景観 木1本につき、 合計50千円以内	100%以内 (上限50千円/ 本)
	④環境整備費	0	0	0	0		100%以内 (上限50千円/ 本)
	合計額 (注9)	概算事業費 0 (助成見込額) (0)	概算事業費 0 (助成見込額) (0)	概算事業費 0 (助成見込額) (0)	0 0		
3 地域緑化活動 (注3)	①維持・管理費	350	350	350	1,050	①～④の合計 1,000千円以内 /年度	100%以内
	②広報・研修費	100	100	100	300		100%以内
	③事務費	30	30	30	90		100%以内 (上限100千円/ 年度)
	④諸雑費	20	20	20	60		100%以内 (上限40千円/ 年度)
	合計額 (注9)	概算事業費 500 (助成見込額) (500)	概算事業費 500 (助成見込額) (500)	概算事業費 500 (助成見込額) (500)	1,500 1,500		
年度ごとの合計 (注4,6,7,8)	概算事業費 4,750 (助成見込額) 4,350	概算事業費 7,800 (助成見込額) 7,100	概算事業費 2,200 (助成見込額) 2,030	14,750 13,480	総合計	助成見込額の3年度の 総合計が15,000千円以内	

- (記入時の注意事項)
- 注1：各細目には、提案計画の助成金と自己負担金を含めた概算事業費（予定金額）を記入してください。計画がない項目や細目は、0（ゼロ）を記入してください。
 - 注2：民有地緑化の緑化整備等経費には、最低10%の自己負担金が必要となります。（助成金申請時に、自己負担金が用意できることが助成金交付の要件となります。）
 - 注3：地域緑化活動の助成項目では、1年度につき1,000千円が助成金額の上限となります。
 - 注4：民有地緑化、景観木保全、地域緑化活動の助成金の合計は3年度で15,000千円が助成金額の上限となります。
 - 注5：千円単位で記入してください。（なお助成金額は、千円未満切り捨てとなり、端数は自己負担金となります。）
 - 注6：本概算事業費の年度ごとの合計金額を上回る助成金の申請はできません。
 - 注7：年度ごとの概算事業費を作成することとし、年度間での助成金のやりとりはできません。（年度ごとに助成事業を完了させる必要があります。）
 - 注8：上限内での年度ごとの項目内における、細目間での事業計画の見直しは、可能です。（2年度の地域緑化活動における維持管理費を増やし、その分の広報研修費を減らすなど）
 - 注9：各項目内における細目の合計欄には、概算事業費（予定金額）と、助成見込額の合計を記入してください。なお、助成見込額には、（ ）を付けてください。